広報おだわら

ODAWARA PUBLIC INFORMATION

平成5年 6月1日
June 1,1993
No.604

発行：小田原市役所
〒250小田原市荻窪300番地
毎月1・15日発行
編集：広報広聴課（☎33-1261）

1本1本心を込めてものさしを作る市川晃さん

きらめく小田原再発見
―― 息づく伝統 ――

竹のいのちを活（い）かす

竹製ものさし

小田原の竹製ものさしは、周辺の山に良質の竹がたくさんあったことと、優れた職人が多くいたことから、江戸時代に将軍徳川吉宗が酒匂に住んでいた土豪に、全国の基準となるものさしを作らせたことで有名になった。製図用、建築用、裁縫用、鋳物用など、用途によっていろいろなものさしが、今も作り続けられている。

材質の真竹は、固いのに、弾力があって軽く、温度や湿度の変化で目盛りが狂いにくい。選竹（せんちく）、切断、油抜き、乾燥、矯正、目盛り入れ、墨入れ、仕上げ、検査とすべて手作業で行うため、熟練の技を要する。

昭和三十年ごろは、年間に全国の生産量の八〇パーセントに当たる七百万本を作っていたという。現在でも、百万本ほどが出ている小田原の名品である。

目　次

② 市営住宅入居者募集、住民票がどこでもとれます
③ ぴーぷる、ふれあいネットワーク
④⑤ 特集（仮称）川東タウンセンター設計まとまる
⑥⑦ きらめき情報・シティーインフォメーション
⑧ 市民の声の直通便、もしものときの防災百科

やまびこ

市職員から市民のみなさんへのメッセージ

1月15日に起きた釧路地震から5か月が経ち、釧路にも遅い春がやってきました。街中は、本当に大地震が起きたのかと思うくらい普通の生活をしていますが、暖かくなり地盤が緩んできていることから、二次災害があちこちに出てきています。実際、そういった被害に遭った現場を見ると、地震の恐ろしさを痛感しています。

下水道整備課（現在釧路市に派遣中）杉崎友二

市営住宅入居者募集

申し込みの受け付けは25日まで

新築の市営浅原住宅と他の空家の入居者を募集します。募集のしおりと申込用紙は、六月七日(月)から、建築課、総合案内、支所、連絡所で配布します。

なお、土曜閉庁に伴い、受付期間を従来の一週間から二週間に、抽選会を平日七月七日(水)としました。(抽選会は代理人の出席でも結構です)

◆募集戸数(別表参照)

○市営浅原住宅(新築)
・第二種住宅　十六戸
(入居可能予定日　十月一日)

○その他の市営住宅(空家)
・第一種住宅　十五戸
・第二種住宅　九戸
(入居可能予定日　八月一日)

◆応募資格

○平成四年六月二十五日以前から市内に住民登録をしていて、引き続き一年以上居住し、市税などの納入義務を怠っていない方。

○成人であること。

○持ち家のない方。

○夫婦(婚約者も含む)若しくは親子を主体とした家族、または単身者(女子五十歳、男子六十歳以上の方、または四級以上の身体障害者など一定要件に該当する方)であること。なお、単身者が申し込めるのは別表中*印の住宅に限ります。

○基準月収額

第一種住宅は、十一万五千円を超え、十九万八千円以下(夫婦、子供二人のサラリーマン世帯の場合、年収で三百六十六万円以上四百九十万四千円未満)、第二種住宅は、十一万五千円以下(前出の例の場合、年収で三百六十六万円未満)。この額の計算は、世帯人数や職業などで変わりますので、募集のしおりをご覧になるか、市営住宅係へお問い合わせください。

◆申込み　六月十四日(月)から二十五日(金)まで(土、日曜日を除く)市役所五階建築課で受け付けます。

(受付時間午前八時三十分から午後五時まで)

本人または家族の方が直接申し込みをしてください。郵送では受け付けません。

◆必要書類(各一通)

①申込書

②平成四年分の所得関係証明書

給与所得者は源泉徴収票または課税証明書。事業所得者は課税証明書。各種の年金(遺族年金、障害年金は除く)で生活している方は課税証明書、または年金証書と支払通知書の写し。

③健康保険証の写し

④申込世帯全員の住民票

⑤家賃領収書の写し又は建物賃貸借契約書の写し

⑥婚約中の申し込みは、仲人の証明または結婚式場の証明書

⑦その他、市長が必要と認める書類

◆公開抽選日時・会場

七月七日(水)午前十時から市役所大会議室(七階)

◆その他

○共同施設の共益費は入居者負担です。

○浅原住宅以外での浴槽と風呂釜の取り付けは、自己負担です。

◆問い合わせ　建築課市営住宅係　☎㉝1553

市営住宅募集戸数

種別	住宅名	募集戸数 抽選	募集戸数 選考	募集戸数 計	入居可能予定日
第2種	浅原(新築)	12	4	16	平成5年10月1日
	計	12	4	16	
第1種	蓮正寺	1	1	2	平成5年8月1日
	橘	1	0	1	
	蛍田	1	1	2	
	柳町	2	1	3	
	*桑原	1	1	2	
	*花里	1	0	1	
	*仲沢	1	0	1	
	*春木	1	0	1	
	*籠場	1	0	1	
	早川	1	0	1	
	計	11	4	15	
第2種	蛍田	1	1	2	
	かすみのせ	1	0	1	
	柳町	1	1	2	
	*春木	1	1	2	
	*籠場	1	0	1	
	*花里	1	0	1	
	計	6	3	9	

注1　浅原住宅は新築住宅です。
注2　*印の住宅は単身の方も一定の要件に該当すれば申し込むことができます。
注3　選考とは、抽選によらずに国の定めた選考規準に従い、入居者を決定するものです。

開発規制規模を「500㎡以上」に引下げます

都市計画法に基づく市街化区域内の開発規制規模は、従来一千平方メートル以上とされていましたが、このたびの都市計画法施行令の改正により、平成五年六月二十五日から「五百平方メートル以上」に引下げられました。また、この施行令の改正に伴い「小田原市開発行為等指導要綱」も改正します。

◆問い合わせ

◎規制規模引下げについて
開発審査課　☎㉝1441〜1443

◎開発行為等指導要綱について
都市計画課開発相談室　☎㉝1575〜1578

住民票がどこでもとれます

7月1日から

今まで住民票・印鑑登録証明書・戸籍などは、住所地の支所でしか発行できませんでしたが、七月一日からは、本庁(戸籍住民課)・各支所・連絡所をファックスでつなぎ、どこの窓口でもとれるようになります。

○転入・転出、転居の届出、印鑑登録の申請なども同様です。

○各支所で郵送で行っていた市税に関する証明も、その場で発行できます。

○郵便請求による受け付け・電話予約も行っていますので、ご利用ください。

◆住民票・印鑑登録証明書・戸籍などに関する問い合わせ
戸籍住民課　☎㉝1381

◆市税に関する証明の問い合わせ
資産税課　☎㉝1361

下水道受益者負担金第1期分の納期限は6月30日です

納期内に1年分から3年分を一括して納めると、報奨金として次の率に相当する金額が負担金から差し引かれます。

○1年分=4.5%　○2年分=11%　○3年分=17%

◆問い合わせ　下水道総務課　☎㉝1616

生産緑地地区の追加指定の申し出を

本市の生産緑地地区は、平成四年十一月に都市計画決定をしました。

このたび、国県からの通達があり、その時点で関係権利者の同意が得られなかったなど、何らかの理由により決定に至らなかった地区、また、生産緑地地区として指定することにより、既に決定している生産緑地地区の機能の向上が図れる地区などは、追加指定ができることになりました。そこで、本市では次のとおり追加指定のための申し出を受け付けます。

◆受付期間　六月二十一日から七月九日まで

◆受付場所　市役所六階都市計画課

◆受付時間　午前八時三十分から午後五時まで

◆問い合わせ　都市計画課　☎㉝1571

一団で残る生産緑地

今月の納税

個人　市民税・県民税　第1期分

納期限は6月30日(水)

◆問い合わせ　市民税課
☎㉝1352

募集!市職員　予告

◆試験日　9月19日(日)

◆職種・採用予定人数・受験資格・申し込み方法などの詳細は、8月1日号でお知らせします。

◆問い合わせ　職員課人事係
☎㉝1241

郷土文化館ビデオ上映会

小暮次郎フィルムから

6月19日(土)・26日(土)

故小暮次郎さんが制作した8㎜フィルムを再編集したビデオの上映会です。

◆日時　6月19日(土)・26日(土)午後1時30分から。

◆会場　郷土文化館会議室

◆上映フィルム　「国府津今昔とちんちん電車」「続ちんちん電車」「人車と軽便」「小田原町大震災」

◆定員　50人・入場無料

◆申込み方法　6月12日(土)から直接、または電話で。

◆申し込み・問い合わせ　郷土文化館　☎㉓1377

ちんちん電車・1枚の古い写真から

ひとり親家庭へ入学・卒業祝金を

市では、市内に居住する母子・父子家庭で、平成5年3月に中学校を卒業又は同年4月に小学校へ入学した児童を扶養している方に、祝金を支給しています。

該当する方は、お近くの民生・児童委員または市へご連絡ください。

◆祝金　1人1万円

◆連絡先　児童福祉課児童係
☎㉝1454(窓口12番)

『エコストア協力店』募集
ごみの減量化・再資源化を

本市ではクリーン小田原21運動を市民・事業者・行政が一体となって進めています。その取り組みのひとつとして、かけがえのない環境と貴重な資源を守るため、事業者の方々を中心に『エコストア協力店』制度を開始します。

この制度は、商品の販売を通して消費者である市民と密接な関わりを持つ小売販売店を対象に、ごみの減量化・再資源化に積極的に取り組む店舗を『エコストア協力店』として認定します。その後、「簡易包装の推進」、「詰め替え製品の積極的販売」、「牛乳パックの回収」など、ごみの減量化・再資源化への取り組みをさらに進め、全市的な運動へ展開させていきます。

あなたのお店も地球にやさしい店として消費者に広く支持される『エコストア協力店』として、積極的に活動してみてはいかがですか。

◎募集期間
平成五年六月一日から随時

◎申込資格
市内の小売販売店で、次に掲げる認定要件を二つ以上実施する店舗

①簡易包装の推進
②使い捨て容器・製品の使用を減らす
③資源回収の推進
④紙ごみの減量
⑤消費者に対するPRの推進
⑥従業員への環境教育
⑦その他の活動

◎申込方法
所定の申込書を環境総務課又は商工会議所で配布しますので、必要事項を記入して環境総務課までお申し込みください。

◎認定
申し込みされた店舗を審査し、『エコストア協力店』に認定します。協力店には認定証とステッカーをお渡しします。ステッカーは、店頭などの目につきやすいところに掲示して消費者にPRしてください。

◎周知方法
『エコストア協力店』に認定された店舗を、広報やごみ問題情報誌などで紹介し、広く市民の理解と協力を求めていきます。

◆『エコストア協力店』に認定された店舗には、認定要件の実施状況や消費者の反応などについてお尋ねすることがありますので、ご協力ください。

◆問い合わせ　環境総務課環境政策係　☎㉝1471

ぴーぷる

小田原ちょうちん踊りの作詞者
倉持　弥平 さん

小田原ちょうちん夏まつりで繰り広げられる『小田原ちょうちん踊り』の作詞をした人である。以前はちょうちんを持ってめいめい勝手に踊っていたが、テレビで紹介されるのを機に型を決めようと考えたそうだ。現在、小田原ちょうちん保存会会長と小田原ペンクラブ事務局長を兼ねている。

「小田原自慢は、お城、蒲鉾、梅干といろいろあるが、類似品は全国各地にあり、お城にしても名城はいくつもある。けれども、『小田原ちょうちん』は、全国どこへ行っても『小田原ちょうちん』である」と語る。そこで、市民に親しんでもらおうとちょうちん製作講座を始めた。誰にでも簡単に作れるように用具を工夫し、今年も商工会議所青年部の人たちと市内の小学校へ指導にまわる。子供たちの作ったちょうちんが七月末の夏まつりにはお堀の周りを彩ってくれるだろう。

「『懐提灯』とも言われる小田原ちょうちんを考え、全国に広めたという素晴らしいアイデアを持っていた小田原商人を誇りに感じ、その心意気を受け継いでほしい」と、静かだが熱い口調で語ってくれた。

保養費・施術費を助成
お気軽にご利用ください

■高齢者保養費助成事業
市内にお住まいの六十歳以上の方が四人以上で次の旅館に宿泊する場合、福寿手帳を提示すれば協定料金で利用することができます。

この協定料金のうち、年一回に限り千七百円を助成します。

◆旅館名
○箱根　明光苑・よきや旅館
○湯河原　コデン湯・恵ホテル・鈴木荘・ホテル城山
○伊東　扇屋別館・藤元・ホテル伊東ガーデン・おっとと村・たばら荘・小川園観光
○裾野　ヘルスプラザホテル一の瀬
○伊豆長岡　あやめ荘

◎協定料金
旅館宿泊費　七千円以内
※サービス料込み、消費税と入湯税は除く。

■はり・きゅう・マッサージなど施術費助成事業
市内にお住まいの六十五歳以上の方が、次の施術者にかかる場合、福寿手帳を提示すれば協定料金(一施術三千五百円以内)で利用することができます。

この協定料金のうち、千五百円を一人年三回助成します。

◆施術者名
○栄　町　はり治療ジェム小田原治療院、桜井はり灸整骨院、東洋鍼灸、かしわぐら鍼灸院、初瀬川はり治療院、諸藤マッサージ施術院、赤門療院
○中　町　小林マッサージ治療院
○浜　町　西野治療院、里久堂鍼灸治療院、小森鍼マッサージ、山田鍼灸院
○本　町　廣田治療院、みつば健康堂、相模治療院、フワク治療院
○南　町　だるまの灸本院
○東　町　母指堂
○城　山　城山鍼灸院、斉藤鍼灸院
○扇　町　中山治療院、井細田鍼灸治療所
○荻　窪　村越マッサージ院
○蓮正寺　山田マッサージ、アオイ鍼灸院
○飯田岡　広川治療院、田代治療院、石塚治療院
○穴　部　稲毛鍼灸マッサージ治療院、医仁堂
○板　橋　小田原治療室、早川鍼灸治療院、杉本マッサージ
○早　川　中村治療院、二木治療院
○中　里　植田治療院
○矢　作　深澤鍼・灸・マッサージ
○南鴨宮　斉藤治療院、押川マッサージ
○曽　比　山橋雅療院
○栢　山　奈良治療院
○桑　原　田中マッサージ
○千　代　杉山治療院
○西大友　河西治療院
○曽我谷津　吉田治療院
○国府津　安部鍼灸マッサージ
○酒　匂　高橋マッサージ酒匂治療院
○小八幡　竹田鍼灸治療院
○前　川　石塚治療院、大曽根針灸院
○中村原　日照堂治療院

◆手続き　申請書は市役所高齢福祉課・各支所・連絡所・市と契約している施術所・老人クラブ会長宅にありますので、必要事項を記入してお申し込みください。数日後に利用券を送ります。

◆申し込み・問い合わせ　高齢福祉課高齢社会係　☎㉝1841　✆526・527

光化学スモッグから
子どもたちを守るために

夏を迎え、光化学スモッグの発生しやすい季節となりました。

光化学スモッグによる被害の内訳をみると、その多くは小・中学校の児童・生徒で占められ、被害の発生は六・七月に集中しています。

県と市では光化学スモッグによる被害を防止するために、大気の汚染状況を監視し、テレフォンサービスや防災無線を使い、光化学スモッグ注意報の発令をお知らせするなどの注意を呼びかけています。昨年は市内でも七月に百十五人の被害届があり、さらに一層の注意が必要です。

注意報が発令されたときには、屋外での激しい運動は避けるようにし、光化学スモッグが発生しそうな日には必要のない車の使用を控えましょう。

◆問い合わせ　県・大気汚染情報テレフォンサービス　☎0463㉔3322　環境保全課指導係　☎㉝1483

ふれあい♥ネットワーク
HELLO, OLÁ, HOLA, 안녕하세요 你好…

言語・文化の壁を越えてふれあう機会をつくってみましょう。

現在、小田原には約1,450人の外国人が住んでおり、言語の違いのために不便な生活をおくっている人も少なくありません。今回は、外国人の立場からボランティア活動をしている方を紹介します。

デヴィット・ヒューズビーさん（小田原クリスチャンセンター宣教師☎㉞2796）は、在住外国人のために話し合いの場を設け、さまざまな問題の相談に応じています。国籍を問わず、仲間とともに外国人問題に関するサークル活動もしています。また、英会話、スペイン語会話などの講座も開設しています。興味、関心のある方は連絡を。

あなたの情報をお寄せください。文化交流課☎㉝1706・広報広聴課☎㉝1261

い 語らい 憩いの場へ

～(仮称)川東タウンセンター設計まとまる～

地域センター計画第1号施設

（仮称）川東タウンセンター（以下文中ではタウンセンターとします）の設計がまとまりました。市では市内六地域に配置する「地域センター計画」の第一号施設として、川東南部地域の中里二七三番地にタウンセンターを建設します。下府中、酒匂、国府津の地域センターであると同時に、川東地域全体の交流の拠点となるよう、地域の特性を考え、市民のみなさんの要望を取り入れながらまとめた施設の内容をお知らせします。

地域センター計画

「身近な場所で文化活動を」「地域での交流活動の施設を」という多くの市民の方々からの声により、昭和六十三年度に地域センターの建設計画がスタートしました。

現在、地域センターは、市内片浦、中央、富水・桜井、川東北部、川東南部、橘の六地域へ、文化活動、生涯学習活動、地域交流、地域福祉活動や地域活性化のための活動など、多彩な住民活動を支援する中心施設として、建設の準備が進められています。

川東タウンセンター

利用しやすい施設を目指して

タウンセンターは、鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造で、規模は地上三階・地下一階建て、敷地面積約一万平方メートル、延床面積約八千平方メートルの施設となります。

設計に当たっては、建築専門家や地域の代表者の方などで構成する「川東タウンセンター建設検討委員会」の提言を参考に建設基本計画をつくり、市民のみなさんが利用しやすい施設づくりを考え、約一年をかけて設計案をまとめました。

今後は、工事への準備を進め、今年の秋に着工、平成七年度のみなさんの発想で自由にお使いいただけます。

また、会議室や和室などでは、講演会、趣味のサークル活動からボランティア活動まで、幅広くご利用いただけます。

地域に根ざした施設に

タウンセンターは、他の地域センターと共通する施設と、地域の特性を考えた個々の施設とが配置されます。

①各地域センターに、基本的に配置する主な施設

■**会議室**

各種会議など話し合いの場として利用できます。

■**市民窓口**

従来の支所サービスが受けられます。

②川東南部地域の地域性から配置した施設

■**プレイホール**

雨の日でも子どもたちが集まれるあそび場として、工作コーナーやおはなしコーナーなどを考えています。

■**創作室**

200分の1模型

5つの地域センター

地域センターがその機能を十分に果たすためには、建設計画の段階から、幅広く地域のみなさんの意見を反映させることが大切です。また、建設後の管理

みなさんの声を

地域センターの管理は市が中心に行い、運営についてはみなさんの意見を聞きながら、利用しやすい施設となるよう検討していこうと考えています。

そこで、施設が開館する前の段階から、どうしたらみなさんが利用しやすい施設になるか、どのように利用していきたいかなど、基本的な方針を協議してもらうため、自治会長や女性、福祉、文化団体などを代表する方二十人で構成する「小田原市川東タウンセンター運営準備委員今」を発足しました。

今年度は、先進都市への視察なども含め、施設の管理運営について研究していく予定です。

また、地域センターは、地域を中心に広く多くの方が利用できるよう配慮しますので、「こんな利用方法にしてほしい」、「私はこんなことを手伝いたい」など、みなさんの声をぜひお寄せください。

運営準備委員会

ふるさと文化基金事業・第27回市民会館市民劇場

松竹大歌舞伎

四代目 中村梅玉
九代目 中村福助 襲名披露

『彦山権現誓助剱(ひこさんごんげんちかいのすけだち) 毛谷村(けやむら)』

◆**日 時** 8月5日(木) 昼の部 正午開演／夜の部 午後6時開演

◆**会 場** 市民会館大ホール

◆**演 目** ①彦山権現誓助剱毛谷村 ②口上一幕 ③女伊達 藤娘

◆**主な出演者** 中村芝翫、中村梅玉、中村福助、中村東蔵、坂東彦三郎

◆**入場料** S指定＝4000円／A指定＝3000円／自由＝1500円

◆**前売り** 市民会館事務室、志澤デパートチケットセゾン、長崎屋4Fサービスセンター、おだちかインフォメーションで、好評発売中。

◆**問い合わせ** 小田原市民会館 ☎㉒7146

市民ボランティア募集

ときめき国際学校

市では、6月から10月の間に、オーストラリアと小田原の中・高校生が交流する「ときめき国際学校」の市民ボランティアを募集しています。

国際交流に関心のある方、ぜひご応募を。

◆**ホストファミリー**

オーストラリアの中・高校生22名と、ホストファミリーとして交流してみたい方を募集中。

○期間は7月6日から7日

や特技をお持ちの方の参加をお待ちしています。

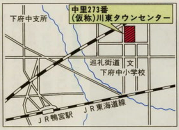
集

酒匂地区

下府中地区

国府津地区

完成予想図



建設用地

地域住民のふれあいの場に

タウンセンターは、地域のみなさんが集い、語らい、憩う場として、緑豊かな「ふれあい広場」を包むようにして建物が配置されているのが特徴です。ふれあい広場は、夏祭りや盆踊り、チャリティーバザーやフリーマーケットなど、

現在建設中の（仮称）図書館東館と連携し、図書の貸出業務や、新刊案内、図書の検索などの利用ができます。

■**調理実習室**

食生活改善のための料理教室や給食ボランティアなどに利用できます。

■**音楽練習室（スタジオ）**

コーラスや青少年の音楽活動の場として利用できます。

■**和　室**

各種集会や講習会、お花の稽古などに利用できます。

ークル活動や打合わせに利用できます。

③特に、川東地域全体を対象に配置した施設

■**体育室**

川東地域の女子バレーボール大会ができる広さ（二面）です。バスケットコートは一面、バドミントンなら三面、卓球台は六台のプレイができます。

■**トレーニング室**

個人でも気軽に、基礎体力づくりや筋力トレーニングができる機器を導入します。

な参加も、欠かすことができません。

川東南部地域以外の五つの地域センターについても、タウンセンターと同様に、利用しやすい施設となるよう、計画策定段階から地域のみなさんとの二人三脚で、準備を進めていきたいと考えています。

◆**問い合わせ**　地域づくり課地域センター建設係（☎㉝１３８９）

ふだん着のままで

「文化活動施設・地域交流施設」というと難しく聞こえますが、地域の人が何げなく集まり、遊びや旅行の話を楽しむこともできる、そんな、ふだん着のままで訪れ、ふだん着のままの会話をかわすことのできるのがこのタウンセンターだと思います。自由に、楽しく、そして、責任を持つことも忘れずに、利用を考えたいです。（自治会総連合会長　野地博さん　国府津在住）

ふれあいの多い場に

「私たちが施設を利用し、出会いをはじめ、いろいろなことを体験する。楽しい時間も過ごす。そして次は、この場所を利用される方のために、何か協力することを考える。こんな気持ちを大切にするタウンセンターにしたい」と思っています。利用するみんなの力で、優しく、ふれあいの多い場にしたいですね。（託児ボランティアはちの会会長　阿賀加代子さん　小竹在住）

遊び心を生かして

例えば、施設の中で活動する人の姿が、中庭や喫茶室からも一望できる。そんな、開放的で、行くだけでも楽しくなるような施設であって欲しいと思います。そしてまた、自分たちでたくさんの工夫ができる、遊び心の生かせる施設として親しみを感じながら利用できれば、一層魅力的な施設になるのではないでしょうか。（小田原市母親クラブ　栢沼マサ枝さん　成田在住）

弥生時代に集落があった！

タウンセンター建設用地は中里遺跡に隣接しているため、平成三年度に埋蔵文化財試掘調査を行った結果、一部で弥生時代から古墳時代の遺構と遺物が確認されました。

そこで、調査範囲を約五千平方メートルとし、四年度に詳しい調査を行いました。

調査地からは、弥生時代中期前半から後期のものと推定される方形周溝墓（ほうけいしゅうこうぼ）や、さらに溝状の遺構（水路）、掘立柱建物址（ほったてばしらたてものあと）などが確認されました。

また、土器類は、弥生時代中期から古墳時代初頭のものが多数出土し、器型の分かるものも何点かありました。

こうした埋蔵文化財については、整理作業の完了後、調査報告書を刊行し、記録保存に努めるとともに、タウンセンターでも地域の歴史を理解していただく手掛かりとなるよう展示などの方法について検討していきます。

◆**市民スタッフ**

「ときめき国際学校」の支援スタッフ募集中。通訳・日本文化の紹介・レクリエーションなど、国際交流に関するアイデア

必要書類は文化交流課（市役所四階黄通路）に置いてあります。

◆**申し込み・問い合わせ**　文化交流課　☎㉝１７０６

あかりの祭典
小田原ちょうちん夏まつり

■**ちょうちん製作講座**

○**講　師**　小田原ちょうちん保存会／商工会議所青年部

○**対　象**　中学生以上一般の方

○**定　員**　５００人

○**受講料**　材料費２０００円

○**申込み**　６月25日まで

■**小田原ちょうちん踊り講座**

○**対　象**　興味と意欲のある方（グループ歓迎）

○**定　員**　２００人

○**受講料**　無料

○**講習日**　６月６日(日)　７月11日(日)　午後６時

○**場　所**　中央公民館視聴覚室

■**小田原ちょうちん踊りの伴奏者講習会**

○**講習日**　６月13日(日)　７月18日(日)　午後６時

○**場　所**　中央公民館視聴覚室

◆**申し込み・問い合わせ**　小田原市観光協会　☎㉒５００２

第２回　小田原ミュージック・フェスタ
―市民の歌の祭典―

◆**日　時**　６月27日(日)　午後２時開演

◆**会　場**　小田原市民会館大ホール

◆**出演団体**　小田原少年少女合唱隊／マルベリー・クワイアー／シグナス合唱団／コール・めんどり／コール・キャロット／コール・リリー／グループたんぽぽ

◆**入場料**　１０００円

◆**前売り**　小田原市観光協会、チケットセゾン、井上楽器で好評発売中。

◆**問い合わせ**　小田原市観光協会　☎㉒５００２

き・ら・め・き 情報

CITY INFORMATION

人口196,784人　世帯64,524世帯　(5月1日現在)

お知らせ

小型合併処理浄化槽補助金制度

市では、市街化調整区域内で、住宅に合併処理浄化槽を設置する方に補助をしています(市街化区域で対象となる区域もありますので、ご相談ください)。対象者で住宅を新築またはトイレの改造をするときは、事前に相談のうえ、この制度をご利用ください。補助金額は、5人槽＝30万9000円、6～7人槽＝46万3000円、8～10人槽＝82万4000円です。問い合わせは、環境保全課保全係☎㉝1484へ。

地球にやさしい暮らしマイカー利用の自粛を

5月22日から6月21日までの期間は「かながわ環境月間」です。通勤・買い物などにはマイカーではなく、電車・バスなどの公共交通機関を利用するように心がけましょう。自動車排出ガスには、窒素酸化物をはじめ、酸性雨を降らせたりする有害物質が含まれています。問い合わせは、環境保全課指導係☎㉝1482へ。

公共下水道計画区域の変更

平成2年12月に変更した市街化区域及び市街化調整区域の変更区域、平成3年12月に変更した成田・桑原工業団地地区の市街化区域への編入区域及び平成4年12月に変更した生産緑地に伴う市街化調整区域への編入区域について、下水道計画区域の変更を平成5年4月23日付けで行いました。関係図書は都市計画課でご覧になれます。問い合わせは、都市計画課計画係☎㉝1571

児童手当・特例給付の受給者は現況届を忘れずに

今月は、児童手当、特例給付の支払期(2～5月分)です。あなたの指定された金融機関に6月10日に振り込みます。整理期間があるので、1週間ほど後に受け取りを。また、児童手当・特例給付を受給している方は、養育状況等を報告する現況届を提出してください。この届出をしないと、受給資格があっても次回からの手当の支払いが受けられなくなりますので、ご注意ください。提出期間は6月1日(火)から30日(水)まで。児童福祉課(窓口12番)またはもよりの支所・連絡所に提出してください。問い合わせは、児童福祉課☎㉝1454へ。✆501～503

消火器等をあっせん

「災害に強いまちづくり」の一つとして、家庭へ消火器等の普及をはかるために、小田原市、自治会、消火器等普及会では消火器のあっせんをします。購入については、自治会を通した回覧で、お申し込みください。問い合わせは、小田原市消火器等普及会事務局☎㊽9141へ。

市税の納付は口座振替で

市税の納付は便利な口座振替をご利用ください。手続きは簡単、預金口座のある金融機関で。取り扱いのできる金融機関は小田原市内に本店のある金融機関です(郵便局では取り扱いませんので、ご注意ください)。また、保育料、清掃手数料、霊園管理料なども口座振替ができますのでご利用ください。問い合わせは、収納課管理係☎㉝1341へ。✆270

青少年の相談はお気軽に…

青少年相談センターでは、悩みや心配ごとを持つ青少年自身や親、関係者からの相談に応じ、解決のためのお手伝いをしています。今年度から新たに青少年相談員を一人増員し、みなさんからの相談をお待ちしています。非行、登校拒否、家庭問題、学業、対人関係などのようなことでもお気軽にご相談ください。なお、相談の秘密は固く守ります。電話での相談も受けます。相談は無料。相談日は、平日(月～金)の午前9時から午後4時30分まで。問い合わせは、小田原市青少年相談センター☎㉓1481へ。✆593

募集

市立病院臨時職員募集

職種は看護婦・准看護婦・調理員。勤務時間は午前8時30分～午後5時(応相談)。賃金は市立病院の基準による。問い合わせは、病院総務課☎㉞3175内線604へ。

市立病院看護婦等奨学生募集

受給資格は看護婦や助産婦を目指し現在看護学校等に在学中の方で、当院への勤務を希望される方。奨学金は月額3万円。ご希望の方は電話の上、来院を(受付随時)。問い合わせは、病院総務課☎㉞3175内線604へ。

小田原市民踊協会民踊の集い

毎月第2・第4日曜日、午後7時～9時。ただし、8月・1月は第4日曜日のみ。12月は行わない。小田原スポーツ会館で。参加費300円。問い合わせは、民踊協会譲原キヨ☎㊽0665へ。

小田原市歩け歩けの会史蹟めぐり

6月27日(日)、小田原駅東口に午前8時までに集合。河村城址・洒水の滝へ。参加費200円(交通費別)。弁当持参のこと。雨天の場合は7月4日(日)に延期。問い合わせは、歩け歩けの会山崎賢蔵☎㉓2393へ。

小田原走ろう会ジョギングを楽しもう

年間を通じ毎日曜日、午前8時までに旧市役所跡地に集合。参加費無料。問い合わせは、走ろう会鴨打健雄☎㊼5727へ。

伝言板

国民年金基金に加入を

国民年金基金は、自営業者(第1号被保険者)の老齢基礎年金に上乗せして年金を支給する公的年金制度です。いまから老後の生活設計を立ててみませんか。掛金の上限は、6万8000円で、加入の型は6種類あります。なお、掛金は全額「社会保険料控除」の対象となります。問い合わせは、神奈川県国民年金基金☎045(242)1907

農業経営セミナー　受講者募集

県立農業大学校では、農業者を対象にパソコンを用い、簿記記帳から経営分析まで習得し、経営管理能力を高める農業経営セミナーを開催。日時は、第1回が7月6日～8月3日。第2回が10月26日～11月24日。内容は、基礎講座2回、簿記講座6回、事例調査2回の全10回。募集人数は、第1回、第2回とも20人。受講料は、教材費3000円。申込期間は、第1回が6月1日～6月20日。第2回が9月20日～10月10日のいずれも平日の午前9時～午後5時まで。申し込みは、〒243-04海老名市杉久保2006県立農業大学校へ。受講申込書は市役所農政課、農業協同組合、農業改良普及所にあります。問い合わせは、県立農業大学校☎0462㊳5274、市農政課農林振興係☎㉝1494へ。

人権啓発講演会

6月20日(日)午後2時開演。新都市ホール(横浜そごう9階)。内容は、講演「見えてまっか聞こえてまっか」講師、田村正男さん。映画「やさしさは風になり」。問い合わせは、横浜国際人権センター☎045(261)3855へ。

光をあびよう車いすハイキングの会

ベルククラブ、日本救急員連盟主催の身体障害者登山会では、車いすの方の参加と協力者(ボランティア)の方の参加を募集しています。日時は、8月22日(日)、午前7時30分ころ小田原駅西口発。コースは、小田原駅～箱根新道経由(バス)～修善寺～達磨山～金冠山頂上への登山～戸田峠駐車場～箱根新道経由(バス)～小田原駅。●身体障害者参加者募集＝小学生以上70歳未満の心臓病をお持ちでない方。定員60人。参加費無料。車いすを利用の方1人に介添4人程度がつきます。●協力ボランティア募集＝身体健康で介添えにご協力いただける中学生以上70歳くらいまでの方。募集人員250人。参加費用は、実費負担です。申し込み・問い合わせは、ベルククラブ事務所小田原市栄町2－12－40、☎㉓0416(問い合わせは午後6時以降に)。

水道週間6月1日～7日

街・まちの話題

おかげさまで30周年

5月9日、小田原市聴覚言語障害者福祉会の創立30周年記念式典が小田原市社会福祉センターで開催されました。当日は、会の運営に貢献した役員や会員が表彰され、小澤市長から励ましのあいさつもありました。

広がれつながれみんなのキモチ

5月9日、「第13回県西地区障害者と家族のつどい」が盛大に開催されました。会場となった第一生命グランドには、県西地区で暮らす障害者やボランティア2000人が集まり、パン食い競走、綱引きなどを楽しみました。広い会場には歓声がこだまし、小澤市長の励ましに参加者のキモチが一つにつながった1日でした。

もよおし

松永記念館春の特別展開催中 浮世絵に見る曽我物語展

6月6日(日)まで。午前9時から午後5時(入場は4時まで)。内容は、江戸時代の浮世絵師歌川広重画による曽我物語浮世絵ほか。入場無料。展示品写真図録を500円で販売中。なお、6月5日(土)、6日(日)の午前10時~午後3時の間は、葉雨庵でお茶席を開設。交通は、箱根登山鉄道箱根板橋駅下車徒歩10分または、箱根方面行バス板橋下車徒歩10分。問い合わせは、郷土文化館☎㉓1377へ。

託児ボランティア育成講座開催

市教育委員会では、託児ボランティアとして、実践活動をしていただける方の育成講座を開催します。この講座は、託児ボランティアに関する基礎的な知識や技術を習得するものです。受講後は、託児ボランティア「はちの会」に入会し、活動していただきます。日程は、6月24日(木)~7月27日(火)までの毎週火・木曜日の10回。中央公民館会議室で。受講料無料。対象は、子供が好きで保育に関心があり、託児ボランティア活動のできる方。6月2日から受け付け、定員30人(先着順)。託児有り(2歳~就学前)。申し込み・問い合わせは、社会教育課生涯学習係☎㉝1711

託児ボランティア育成講座

月日	時間	学習主題	講師等	会場
6/24(木)	9:30~12:00	開講式、オリエンテーション 楽しく学習するために	社会教育課職員 託児ボランティアグループ「はちの会」 小田原レク同好会 佐藤和子さん	中央公民館大会議室
6/29(火)	10:00~12:00	ボランティア精神の理解を深めるために~ボランティア活動と私	清泉女子大学教授 田中三一子さん	大会議室
7/1(木)	10:00~12:00	子供を理解するために① 保育原理・幼児保育	小田原女子短大助教授 中 一郎さん	視聴覚室
7/6(火)	10:00~12:00	子供を遊びへ導くために① リズム遊び	YMCA講師 今井嘉江さん	大会議室
7/8(木)	10:00~12:00	事故と病気の応急手当て	市民健康課職員 鈴木富子さん	和室
7/13(火)	10:00~12:00	子供を理解するために② 子供の心に近づくには	聖セシリア女子短大助教授 宮下美智代さん	大会議室
7/15(木)	10:00~12:00	子供を理解するために③ 思いやりを育てる~人権教育	小田原高等学校校長 飛鳥田 養さん	視聴覚室
7/20(火)	10:00~12:00	子供を遊びへ導くために② 折紙、絵本のよみきかせ	児童福祉課職員 久保田恵子さん	大会議室
7/21(水) 22(木) 23(金)	10:00~12:00	託児ボランティア活動の実際① 体験実習 (火~木のうち1回)	託児ボランティアグループ「はちの会」	託児室 視聴覚室 託児室
7/27(火)	9:30~12:00	託児ボランティア活動の実際② 体験発表 閉講式	託児ボランティアグループ「はちの会」 社会教育課職員	大会議室

第46回小田原市美術展覧会(後期)工芸・書道・写真

6月9日(水)~13日(日)、午前9時から午後6時(13日は午後5時)まで。中央公民館で。入場無料。問い合わせは、社会教育課生涯学習係☎㉝1712へ。

中央公民館・国府津公民館でサマースクールを開催

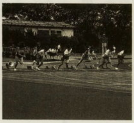
市内在住の幼児と小・中学生とその保護者を対象に開催。申込期日は、中央公民館が7月10日(土)午後2時、国府津公民館が7月17日(土)午後2時。講座の内容は、**中央公民館**▽見て知ろう、かまぼこのできるまで▽茶の湯って何だろう▽酒匂川ものしりバスハイク▽さあ出発—潮だまり探検隊▽作ってみよう、いろいろなおかず▽夏休み映画週間▽人形劇がはじまるよ▽お話と紙しばい、はじまりはじまり▽体験—震度6。**国府津公民館**▽みんなで楽しいクッキング▽人形劇と大型紙芝居▽国府津ものしりハイキング▽手作り木工品▽むかしの遊び▽楽しい染色▽体験/震度6、です。日程や講師などの詳細は、「広報おだわら」6月15日号でお知らせします。問い合わせは、中央公民館☎㉟5300、国府津公民館☎㊽2035へ。

郷土文化館の歴史探究会 箱根旧街道を歩く

6月20日(日)、午前10時に箱根関所前に集合。雨天中止。コースは、箱根関所~箱根資料館~恩賜箱根公園~旧街道杉並木~(旧街道石だたみ)~甘酒茶屋・旧街道資料館~一里塚・畑宿~鎖雲寺~(旧街道石だたみ)~一里塚~正眼寺~早雲寺。午後3時30分ごろ早雲寺で解散予定。講師は、郷土史家・三津木國輝さん。対象は小学校4年生以上一般の方で徒歩に自信のある方。定員50人。参加料無料。ノート・筆記用具・弁当・水筒など持参。服装は軽装で歩きやすいもので。申し込みは、6月12日(土)から直接または電話で(定員になり次第締め切ります)。郷土文化館☎㉓1377へ。

第45回市民総合体育大会

総合開会式=7月21日(水)午後7時(受け付けは午後6時30分)中央公民館大ホールで。総合閉会式=8月1日(日)午後4時予定(全競技終了後)城山陸上競技場。競技日程は別表のとおり。問い合わせは、体育課☎㉝1733、(財)小田原市体育協会事務局☎㉔0343へ。



第45回市民総合体育大会日程表

種目	会場	7/21	7/25	8/1	開始時間
開会式	中央公民館ホール	○			19:00
陸上競技	城山陸上競技場			○	9:00
水泳	御幸の浜プール		○		9:00
軟式野球	酒匂川スポーツ広場・小田原球場		○	○	9:00
ソフトボール	酒匂川スポーツ広場		○	○	9:00
サッカー	酒匂川スポーツ広場・小田原高校グラウンド		○	○	9:00
バスケットボール	富士フイルム小田原		○	○	8:30
ソフトテニス	城山庭球場		○	予備日	9:00
バレーボール(男)	印刷局小田原		○		9:00
バレーボール(女)	西湘地区体育センター		○		9:00
卓球	スポーツ会館			○	9:30
バドミントン	西湘地区体育センター			○	9:30
弓道	城内弓道場		○		9:00
剣道	スポーツ会館		○		9:00
柔道	スポーツ会館		○		9:30
射撃	大井射撃場			○	9:00
閉会式	城山陸上競技場			○	16:00

第27回婦人バレーボール大会

6月27日(日)、午前9時集合。県立西湘地区体育センターほか2会場で。参加資格は、市内在住の既婚者または30歳以上の婦人のチーム。参加料は、1チーム4000円。申込期間は、6月1日(火)~15日(火)。代表者会議は、22日(火)、午前10時~、市役所7階大会議室で。申し込み・問い合わせは、(財)小田原市体育協会事務局☎㉔0343へ。

少年少女水泳教室

6月30日(水)開講式。7月3日~25日の毎週土曜日と日曜日、第1コース=午後2時~3時30分、第2コース=午後4時~5時30分。各コース80人(先着順)御幸の浜プールで。参加資格は、市内の小学校4年生~6年生の男女で泳げない児童。全日程参加できる児童。過去に市の水泳教室に参加した児童で、最終日に15メートル以下しか泳げず、現在も同程度の児童。参加料は、2000円(帽子代・傷害保険料)。申込期間は、6月3日(木)~23日(水)まで。申し込み・問い合わせは、(財)小田原市体育協会事務局☎㉔0343へ。

小田原走ろう会創立15周年記念 小田原ちびっこマラソン大会

6月27日(日)小雨決行。受け付け=午前8時30分~9時20分、開会式=9時30分、スタート=〈1部〉10時、〈2部〉10時40分。閉会式=11時30分(予定)。参加資格は、小学生で長距離競走に耐えられる健康な児童。種目=〈1部〉小学校4~6年生の男女、〈2部〉小学校1~3年生の男女。コース=小田原漁港をスタート・ゴールとするコースで、1部は5キロ、2部は3キロ。定員は、1部・2部とも300人(先着順)。参加料は、500円(傷害保険料を含む)。申込締切は、6月10日(木)。申し込み・問い合わせは、小田原走ろう会山口たつあき☎㉓2241・㉒6594(早川1—20—8)、岩瀬自転車店☎㉒4614(浜町1—1—37)、リードスポーツ☎㊲3730(蓮正寺370)、古谷洋品店☎㊼3277(国府津3—14—1)、イトウスポーツ☎㊽2074(酒匂5—13—28)へ。

図書館こども映画会

6月20日(日)、午後1時30分から(開場は午後1時)図書館小劇場で。内容は、トム・ソーヤの冒険2「あこがれの蒸気船」(アニメ・26分)・大型紙しばい「こわいおおかみのこわいもの」(出演/すずの会)・私のあしながおじさん「おもいがけない人の名」(アニメ・25分)入場無料。80人(先着順)。問い合わせは、図書館奉仕係☎㉔1056へ。

母親クラブ映画会フライド・グリーン・トマト

7月2日(金)、▽第1回=午前10時、▽第2回=午後1時30分、▽第3回=午後6時から。中央公民館2階ホールで。内容は、中年女性と老女の世代を越えた本当の友情の物語(主演/アカデミー賞二大女優キャシー・ベイツとジェシカ・タンディ)。入場料500円(幼児無料)。問い合わせは、青少年課育成係☎㉝1724へ。

スポーツ結果

平成5年度西湘地区少年少女(中学生)ソフトテニス大会

●少年の部 優勝=川口・二宮組(泉中)、準優勝=清水・瀬戸組(岡本中)、3位=和田・島田組(岡本中)、勝又・勝又組(松田中)。●少女の部 優勝=力石・井上組(湯河原中)、準優勝=湯山・山本組(岡本中)、3位=瀬戸・小澤組(北足柄中)、林・大島組(湘光中)。

6月の市民相談

①**一般相談** 休日を除く毎日。午前9時~午後4時。
②**法律相談**(予約制) 2日、8日、16日、23日
③**登記相談** 10日
④**税務相談** 15日
⑤**宅地建物取引相談** 24日
*時間は②③④⑤とも午後1時30分~午後3時30分
⑥**心配ごと相談** 14日、28日
⑦**人権擁護相談** 8日
⑧**行政苦情相談** 17日
⑨**年金相談** 11日
*時間は⑥⑦⑧⑨とも午前10時~午後3時
⑩**教育相談** 4日、18日
⑪**消費生活相談** 4日、11日、18日、25日
*時間は⑩⑪とも午前9時~午後4時
問い合わせは、市民相談室☎㉝1383へ。

訂正とお詫び 5月15日号2面自治会総連合理事の瀬戸國夫さんは、瀬戸國雄さんの誤りでした。お詫びして訂正いたします。

小田原競輪

周辺道路総合交通規制日

6月
6日(日)
7日(月)
8日(火)
17日(木)
18日(金)
19日(土)
20日(日)
21日(月)
22日(火)

市民プラザ

小田原フィルハーモニー交響楽団 第67回定期演奏会
●日時=6月12日(土)、午後2時開演。●曲目=軽騎兵序曲(ベートーベン交響曲第5番「運命」より)●会場=南足柄市文化会館大ホール。●入場料=500円。●問い合わせ=☎㉔1243米山へ。

高齢社会をよくする西湘友の会主催「講演会」
●日時=6月7日(月)、午後1時30分~4時。●会場=小田原合同庁舎4階大会議室。●演題=「みんなで考えよう、見えますか?10年さきの介護と社会」●講師=樋口恵子さん(高齢化社会をよくする女性の会代表)●入場無料。●問い合わせ=☎㉒8210中島へ。

劇団かまぼこ座 座員募集
●キャスト、スタッフ、16歳~35歳の男性急募(女性も歓迎)。●練習=毎週土曜日午後6時~9時。青少年会館。●申し込み・問い合わせ=午後7時以降に☎㉟8799田代へ。

おだわら・おんなのデータファイル

女性の情報を集めます

私たちと一緒に行動しませんか

女性の活動を支援しネットワークを広げるため、市内の女性の活動情報を集めます。女性が中心のまたは女性のための活動の情報をお寄せください。趣味のサークルでも、一人で勉強していることでもなんでも結構です。こだわりをもって経営している女性スタッフだけの会社や、フリーのスペシャリストの方もご連絡ください。

◆記入用紙　用紙は、女性行政室にありますが、ご連絡いただければ郵送もします。
◆締め切り　七月三十日（金）
◆問い合わせ　女性行政室 ☎㉝1725

第53回国民体育大会神奈川大会
▲愛称・標語・シンボルマーク募集▼

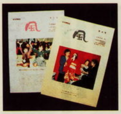
平成十年に神奈川県で開催される第五十三回国民体育大会の『愛称・標語・シンボルマーク』を募集しています。

◆応募部門及び規定
○**愛称部門**　誰からも親しまれ呼びやすいもので、神奈川県の特徴を表すニックネーム。日本語、外国語、造語は問いません。原則として「国体」という文字を入れてください。
○**標語部門**　この大会の主旨や目的を表すキャッチフレーズ。
○**シンボルマーク部門**　この大会のイメージを形によって表すマーク。デザインの中に、必ず国体マーク（図参照、略図可）を盛り込み、着色してください。

※国体マークの着色＝円及び炬火台（青）、炬火（赤）

◆応募資格　制限はありません。
◆応募期間　七月七日(水)まで（当日消印有効）
◆賞　愛称・標語部門＝最優秀賞各一点（賞状及び副賞十万円）優秀賞各三点（賞状及び副賞二万円）、シンボルマーク部門＝最優秀賞一点（賞状及び副賞五十万円）優秀賞三点（賞状及び副賞十万円）
◆応募方法　官製はがきまたは応募要領備え付けのはがき（シンボルマーク部門は、B5判の白紙を用い封書で）に作品一点を明記し、作品の簡単な説明、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、職業（学生は学校名、学年）を記入して（シンボルマーク部門は、用紙の裏面に記入）、応募先へ。
◆応募要領　県国体準備局、西湘地区行政センター、小田原市国民体育大会準備室（小田原市役所五階）にあります。
◆応募・問い合わせ　〒231 横浜市中区日本大通1　第53回国民体育大会神奈川県準備委員会事務局内『愛称・標語・シンボルマーク募集係』宛（☎045・201・1111内線4614）または小田原市国民体育大会準備室（☎㉝1661）へ。

こんにちは市長さん
市民の声の直通便



■女性情報誌「おだわらの風」がより多くの人に読まれるように

市が「おだわらの風」という女性情報誌を発刊しているのを知りました。ところが、新聞折り込みで各家庭に配布されているために内容が良いわりには知らない人が多いように思います。

月初めの広報紙と一緒に配るなど、配布方法を考えていただけたらと思いますが。

（鬼柳　堀有子さんほか）

〈お答え〉

「おだわらの風」は、女性も男性も性別にとらわれることなく、生き生きと暮らせるような社会を目指して、女性の抱えるさまざまな問題をみなさんと一緒に考えていくために発刊しています。企画や取材、原稿作成などは、公募の編集員と職員が共同で行っています。

ご希望のように、月初めの「広報おだわら」と一緒に自治会を通じて配布するという方法も大変有効であると思いますが、自治会には、他にもいろいろと市の仕事のお手伝いをお願いしており、配っていただく方の負担も大きいことから、新聞折り込みにしているものです。この点はどうかご理解ください。

しかし、この配布方法では、他の広告と一緒に見過ごしてしまい、目に触れないままになってしまうという欠点もありますので、これからは、発行日を定めて、「広報おだわら15日号」（15日号は新聞折り込みで各家庭に配布）と同日に配布するように改善します。今年度の発行日は今月の15日、10月15日及び2月15日です。サイズも少し大きくして、内容も一新しますので、楽しみにしていてください。

また、一人でも多くの方に見てもらえるよう、これまでどおり、支所など市の公共施設の窓口にも置き、持ち帰ってもらえるようにしたいと思っています。

「おだわらの風」が、このように関心を持っていただいていることには、大変やりがいを感じています。お読みになって感じたことや、意見、情報などをどしどしお寄せください。新しい「おだわらの風」を、みなさんと一緒に育てていきましょう。

市政モニターを募集

モニターのみなさんには特定のテーマのアンケートに回答していただいたり、モニター研修会、懇談会等への参加等をお願いしていきます。

◆応募資格　18歳以上で市内在住の方
◆募集人員　50人（男性25人女性25人）
＊応募者多数の場合は、地域などを考慮して選考させていただきます。
◆任期　平成5年7月～平成7年3月末日
◆謝礼　1万2000円（年額）
◆応募方法　はがきに住所・氏名・年齢・電話番号・職業・性別を書いて6月10日（当日消印有効）までに郵送してください。
◆応募先・問い合わせ　〒250 小田原市荻窪300 広報広聴課市民対話係 ☎㉝1263

梅品評会と生梅即売会
――かながわの名産百選

◎梅品評会と梅酒用生梅即売
◆日時　六月五日（土）午前九時～午後五時、六日（日）午前九時～午後三時
◆会場　市民会館一階ロビー
◆その他　梅干等加工品の即売も併せて行います。
◎梅干用生梅即売
◆日時　六月十七日（木）～十八日（金）　両日とも午前九時～午後三時
◆会場　城址公園内水の公園
◆問い合わせ　農政課農林振興係 ☎㉝1494

＊訂正とお詫び＊

五月十五日発行の「財政特集号」四面「市民1人当たりの予算と市税の使いみち」の記事中、市税収入は一般会計の全歳入の「五七・五%」が「五四・五%」の、市民1人当たりの予算額の合計の欄「三〇八、五三二円」が「三二六、三六五円」の、同衛生費の欄「五、七七一円」が「一三、六〇四円」の誤りでした。お詫びして訂正いたします。

もしものときの防災百科

4月、5月は釧路沖地震についてお話ししてきましたが、今月は、梅雨をむかえ、集中豪雨についてお話ししたいと思います。

集中豪雨は、短時間のうちに狭い地域に集中して降る豪雨のことで、梅雨の終わりごろによく起こります。狭い地域に限られ、突発的に降るため、その予測は比較的困難です。特に中小河川のはんらんや土砂くずれ、がけ崩れなどの被害が考えられますので、造成地や、扇状地、がけ地付近では十分注意してください。

集中豪雨は予測できないことが多いので、大雨情報を聞いたら早めの準備が必要です。特に雨に弱い土地では、避難対策を整えておき、いつでも安全に避難ができるように日ごろから家族で話し合っておきましょう。

わが家の安全対策
○ラジオやテレビなどで気象情報にはくれぐれも注意を
○市や関係機関の広報をよく聞いておく
○外出から早く帰宅し、家族間で十分連絡をとり、非常時に備える
○危険な土地では、いつでも避難できる準備体制を

このほか、次のような点もふだんから点検しておくことが必要です。

○雨どいに落ち葉や土砂が詰まっていないか
○雨どいなどの継ぎ目のはずれや塗装のはがれ、腐りはないか
○雨戸にガタツキやゆるみはないか

以上のようなことがあげられますが、集中豪雨の季節に入る前に、もう一度わが家の周りを点検しておきましょう。